

# JACICクラウドで 現場のDXを加速します

ICTを活用した新現場力を用いて現場における仕事の効率的、効果的な仕方や高度化を図るとともに、現場力の飛躍的向上と現場技術力の向上により現場の課題解決を目指しています。

## 「JACICルーム」プロジェクトタイプの活用例

### 情報ハブ機能

必要な外部情報を現地でも簡単に利用できます。  
外部情報例  
・川の防災情報  
・気象庁:潮位観測情報  
・日本道路交通情報(JARTIC)

### LIVE配信・写真機能

各地点のLIVE映像・360°写真をリアルタイムで確認することができます。  
各地点の状況を即時・同時に把握することができます



### 地図機能

地図上にGISとGPSによる位置情報を関連付けて作業者の位置や作業状況、写真・映像などの現地情報を素早く把握することができます。



## 情報共有の中核となる2つの技術

◆ICTプラットフォーム

◆3次元統合モデル  
◆3次元GIS

## 新しいマネジメントを提案

複数現場のモデルやデータ、画像、映像等の情報を集約、一元化して手順を整理、可視化するとともに効率的に継続して利活用できるシステムを構築